

また、男性の方は出来るだけ立位は避け、座位でトイレを済まされるよう説明する。

なお、今後、新設する献血ルームにあっては、献血ルームのエリア内にトイレを設置するように努める。

(2)遅発性血管迷走神経反応(遅発性VVR)に対する対応

遅発性血管迷走神経反応(遅発性VVR)の発生にあたっては標準作業手順書等にある対応手順及び献血者への周知を強く徹底する。

(3)血管迷走神経反応(VVR)対応検討会の設置

既存の血管迷走神経反応(VVR)にかかる研究班とは別に、今回の事例を受けてその発生原因や対応策等について検討会を設置する。

【お問合せ】日本赤十字社 血液事業本部 経営企画課 石川、碓井 TEL : 03-3437-7506

※血管迷走神経反応 (VVR)

血管迷走神経反応 (VVR) とは、献血者の心理的不安、緊張もしくは採血に伴う神経生理学反応であり、採血開始後5分以内に発生することが最も多いが、採血前に発生することもある。

【症状】

症状には、気分不良、冷汗、めまい、血圧低下、脈拍数低下等が見られ、症状の程度には個人差がある。